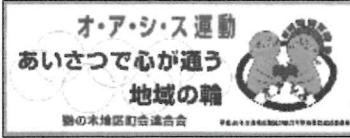


鶺の木地区地域情報紙 第113号

さんぽみち



発行：地域力推進鶺の木地区委員会
編集：鶺の木地区 地域情報紙編集委員会
事務局：鶺の木特別出張所
電話 (3750)4241 FAX (3750)2418

鶺の木特別出張所管内の人口
(令和6年4月1日現在)

男	12,608人
女	14,077人
計	26,685人
世帯数	15,092世帯

新年度を迎えて

鶺の木地区町会連合会会長
千鳥南町会会長 大声 重雄

新しい年を迎えた日に能登半島地震があり、思いもよらぬ大被害になりました。一日も早く復興を願うばかりです。

鶺の木地区の皆様は元気で新年を迎えた事と思います。新型コロナウイルスも五類に移行しました。各町会の行事も大分戻ってまいりました。連合会行事も各町会や、関係団体の協力のもと進めてまいります。

5年度最後の行事、三元気塾が進んでいる、「第18回高齢者ふれあいフェスタ」が、3月1日、2日の両日、鶺の木特別出張所にて開催されました。多くの方に楽しんでいただき、ありがとうございます。新年度は区民プラザでの開催を計画しております。

今後共々協力ご指導お願い申し上げます。



東調布第三小学校の校舎完成!!



東調布第三小学校副校長 星 淳司

東調布第三小学校の校舎が完成しました。四階建ての見事なつくりで、新学期から子供たちの声が響き渡っています。1期工事で校舎が完成し、2・3期工事でアリーナ棟、校庭が完成していきます。改築工事は、まだまだ続き、近隣の皆様、地域の皆様にはご迷惑をお掛けすることがあることと思いますが、ご理解の方をよろしくお願いいたします。

新校舎には、吹き抜けの中庭や大きな窓があり、とても校舎内を明るくしてくれています。廊下には、ちよっとしたベンチがあつて子供たちの談笑できるスペースや、学年で集まって活動できる広いスペースがあります。この新しい環境で東三小の教育活動が展開され、子供たちの成長していく姿がとて楽しみみです。これからも、地域の中の東三小をよろしく願います。

募金

赤十字会員募集運動	1,301,443円
赤い羽根共同募金	1,246,263円
歳末たすけあい募金	1,840,855円

たくさんのご協力
ありがとうございました

表彰

大田区区政功労者表彰
地域力推進会議委員
大声 重雄

自治会・町会(会長・副会長)

- 松本 美恵子 (鶺の木二丁目町会)
- 太田 裕三 (南久が原二丁目町会)
- 民生委員・児童委員
- 相川 裕美子 (鶺の木二丁目町会)
- 有蘭 芳章 (鶺の木三丁目町会)
- 永岡 光子 (千鳥南町会)

防災市民組織等感謝状贈呈

- 市民消防隊10年
- 南久が原一丁目町会
- 市民消防隊員40年
- 岩澤 正郎 (千鳥北町会)
- 市民消防隊員20年
- 筆手 則之 (千鳥北町会)
- 須賀 優二 (千鳥北町会)
- 杉本 英一 (千鳥北町会)

市民消化隊員10年

- 齊藤 晴彦 (鶺の木二丁目町会)
- 倉方 康幸 (千鳥北町会)
- 萩原 弘和 (千鳥北町会)

大田区青少年表彰

- 模範青少年部門
- 尾高 彩乃
- 尾高 雪乃
- 登坂 嘉文

(鶺の木地区ジュニアリーダー) 全部門の表彰者を代表して、尾高雪乃さんが表彰式でスピーチを行いました。(敬称略)

青少年対策

鶺の木地区委員会会長 近藤 好秀

昨年は新型コロナウイルスも五類に移行する事で、青少年対策も徐々に復活して参りました。

昔から子供たちは町の宝と言われていきます。その子供たちと地域の皆様とで、楽しく活動する事が、子供たちの良い思い出になってくれると思います。そして、その事が次の世代へと続いて行く事で、住みやすく子育てのしやすい町になると思っています。

今年度の予定では、子どもガーデンパーティー、三小学校の夏休みこども会、鶺の木地区連合運動会、こどもデイキャンプ、ミニバスケットボール大会など、多くの行事を計画していきます。

これらの活動は、地域の皆様のご理解とご協力の上で成り立つものです。子供たちの未来と町の未来を明るくする為に、私たち青少年対策鶺の木地区委員会は、今年度も活動を続けて参りますので、よろしくお願致します。

編集委員紹介

今年度の「さんぽみち」の編集委員です。よろしくお願致します。

- 岡本 信夫 高梨 紘子
- 鳥谷 容子 村松 茂
- 貝増 ますみ 山口 義晴
- 岩田 久美子 田中 克美
- 井上 純一 永岡 光廣
- 中島 勝彦 市村 和美
- 鳥塚 麻澄 向山
- (事務局)
- 片寄 洋志所長
- 大黒 洋平副所長
- 渡邊 静香

編集後記

今号では地域のつながりをテーマに、鶺の木地区で活躍されている若い方々取材しました。地域情報紙「さんぽみち」では年三回、鶺の木地区の情報や魅力を発信しております。より多くの方に見てもらうためにも、皆様の声をお聞かせください。鶺の木地区には魅力あふれるイベントがたくさんあります。7月には「全国鶺の木まつり」、10月には「鶺の木地区連合運動会」、来年3月には新装なった区民プラザで「高齢者ふれあいフェスタ」等が開催予定です。最後になりましたが、今回取材や原稿作成にご協力いただいた方々、お世話になりました編集委員の皆様、ありがとうございます。鶺の木地区の発展を心から願っています。

編集委員(事務局) 菅谷 夏帆

令和6年度行事予定

開催時期が変更になることがあります。詳細は各町会掲示板等でご確認ください。



鶺の木地区連合運動会

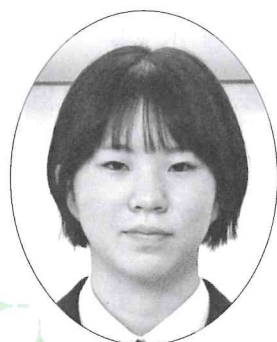
4月28日(日)	第73回大田区子どもガーデンパーティー(多摩川台会場)
6月	献血
6月20日(木)	鶺の木地区一斉清掃
7月	全国鶺の木まつり
7~9月	夏休みこども会 / 盆踊り / 夏祭り
10月27日(日)	鶺の木地区連合運動会
秋ごろ	こどもデイキャンプ / 防災訓練
2月	ミニバスケットボール大会
3月	高齢者ふれあいフェスタ

若い力が躍動しています ☆≡

大森第七中学校

★大田区オリジナル SDGsロゴマークを作成しました

大田区はSDGs未来都市選定を契機に、オリジナルSDGsロゴマークを作成することにしました。区内在住・在勤・在学の方を対象に案を募集し、87件の応募作品の中から、大森第七中学校在学の高橋麻衣さん考案のロゴマークが選ばれました。



高橋さんは絵のコンテストに応募することが好きで、インターネットで今回の募集を見つけ、自分のデザインをたくさんの方に見てもらいたいと思い、応募したそうです。大田区の特徴を考えたときに真っ先に浮かんだのが羽田空港で、そこから飛行機のデザインを思いつきました。ロゴマークには、「空を飛び、変わりゆく天気の中でも前に進んでいく飛行機のように、大田区も変わりゆく時代の中でどんどん前に強く進んでほしい」という思いが込められています。

SDGsに関して今後自分にできることとして、「エコバックやマイボトルを使用する、なるべくフェアトレード商品を購入するなどの取り組みをしていきたいです。」



詳細はこちら(大田区ホームページ) 今後ロゴマーク入りバッジ一般販売予定!

★家族ではねびょん健康クイズラリーin鵜の木に参加しました

大森第七中学校在学のころさんが、参加した感想を寄せてくれました。

「去年挑戦できなかったのが、今年こそ!と思ってチャレンジしました。商店街クイズでお店の中に入っていくのは少し緊張したけれど、皆さん優しく対応してくれてうれしかったです。知らないお店や気になるお店があったので、いつもは寄らないお店にも行ってみたいと思います。」



テーマ 鵜の木地区の4つの商店街、6つの公園を巡って、気軽に楽しく健康づくり!

開催期間 令和6年2月1日(木)～15日(木)

参加者 559名

★高齢者ふれあいフェスタにボランティアとして参加しました

大森第七中学校在学の生徒3名が、ボランティアとして当日の手伝いをしてくれました。

「昭和のくらし博物館のガイドツアー役を担当しました。こういった地域の交流は、人と人を繋げることもできるし、今回の私たちのようなボランティアの生徒にも、地域について知ってもらう良い機会となると思います。」



日程 令和6年3月1日(金)・2日(土)

会場 鵜の木特別出張所会議室等

内容 もみじ・鵜の木・千鳥の三元気塾による作品展示会、昭和のくらし博物館とのコラボ企画、ふれあいお茶会、ポッチャ体験会、保育園児の歌と演奏等

参加者(延べ人数) 約200名

ジュニアリーダー

★二十歳のつどいで司会を務めました

「二十歳のつどい」運営委員として式典で司会を務めた谷津理子さんは、小学生の頃から「こちら子どもクラブ」に所属し、リーダーとして活躍してきました。20歳によせて、鵜の木地区への想いをうかがいました。

「鵜の木地区での思い出は、『こちら子どもクラブ』の活動でお祭りに出店する機会があり、地域の方々とお祭りを盛り上げることができたことです。鵜の木地区の穏やかで地域の繋がりを大切にしている雰囲気が好きなので、このままの地区であり続けてほしいと思っています。今後も青少対などが行っている地域の活動に積極的に参加していきたいです。」



「こちら子どもクラブ」は、大田区青少年対策鵜の木地区委員会(通称:鵜の木青少対)が主催する、鵜の木特別出張所管内を中心とする地域の子どもたちを対象とした希望加入制の地域子ども会です。月1回程度の子ども会活動と、高学年会やジュニアリーダーが企画する行事などを行っています。小学1年生以上ならいつでも入会できます。

祝 二十歳のつどい



日程 令和6年1月8日(月・祝)

対象者 6,125人(令和6年1月1日現在) 前年比144人増

東京高等学校

★高齢者ふれあいフェスタで「ふれあいお茶会」を行いました

茶道部の生徒たちが、「ふれあいお茶会」で参加者に向けてお茶を点ててくれました。

「茶道に詳しい方々にお茶を出すのは緊張しましたが、いろいろな刺激がありました。外国人の方にお茶を出すのも初めての経験で楽しかったです。言葉の壁があっても飲み方を教えるのも一苦労でしたが、伝わった時の達成感があってとてもいい経験でした。」



★昨年の鵜の木地区連合運動会で演技を披露しました

チアリーディング部JUICESが演技を披露し、会場を盛り上げました。昨年末には吹奏楽部TKBBとともにNHK紅白歌合戦に出演するなど、鵜の木地区以外でも大活躍しています。

